

取扱説明書

年間プログラムタイマー

SSC-361S/P (1CH)

SSC-362S/P (2CH)

SSC-364S/P (4CH)

★時刻等は、あらかじめ設定されています。

電源投入後に、登録キーを押した状態でRキーをペン先などで押し離します。

次に登録キーを離して（タイマーリセット）全プログラムを消去してから

操作方法にしたがってセットして下さい。

スナオ電気株式会社

本社・工場 浜松市下石田町1495

TEL 053-421-2281

FAX 053-422-0988

目 次

<各部の名称 各部の機能>	2 ページ
<操作方法>	
1. 現在時刻の設定	3 ページ
時計、(年、月日、時間)の確認	
2. 日間動作パターンの設定	4 ページ
日間動作パターンの確認	
3. 日間動作パターンくり返し動作設定	5 ページ
日間動作くり返し動作設定の確認	
4. 週間プログラムの動作の設定	6 ページ
週間プログラムの確認	
5. 年間プログラムの設定	7 ページ
年間プログラムの確認	
<操作の要約>	
<ul style="list-style-type: none">・ 1 → 2 → 4 で週間プログラムになります。・ 1 → 2 → 4 → 5 で週間と年間プログラムになります。・ 1 → 2 → 5 で年間プログラムのみになります。	
<一部消去>	
・ 日間動作パターンの消去	8 ページ
・ 週間プログラムの変更	6 ページ
・ 年間プログラムの消去	8 ページ
<全プログラムの消去>	8 ページ
<仕様>	9 ページ
<注意事項>	9 ページ
<外形寸法>	10 ページ
<入力、出力端子、参考回路>	10 ページ

このたびは当社製品をご購入いただき誠にありがとうございました。

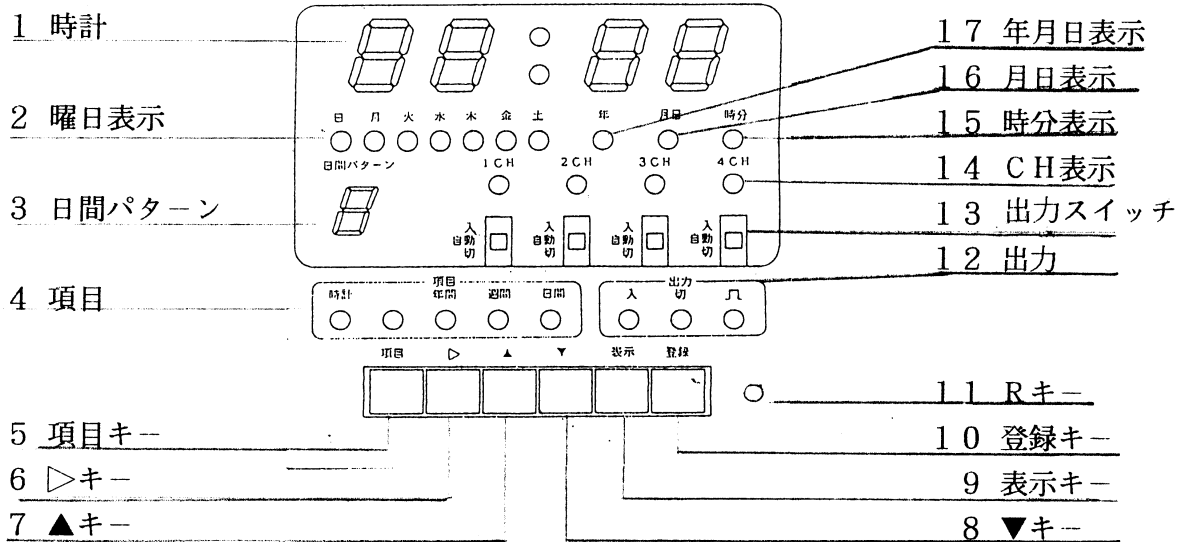
下記に取り扱い上の重要な事項を列記しましたので内容を十分ご理解のうえご使用下さい。



感電及び機器の損傷防止の為、次の事項を守ってください。

1. 端子台アースは必ず接続して下さい。
2. 水がかからないようにして下さい。又、濡れた手で触れないで下さい。
3. 元電源には漏電ブレーカ等を必ず使用して下さい。
4. タイマーの取り付け、修理などの場合は必ず元電源を切ってから行って下さい。
5. 購入品の電源電圧と接続する電源電圧を間違いのないことを確認のうえ接続して下さい。
6. 出力には過大電流が流れないように仕様に記載の範囲内で接続して下さい。
7. 前面カバーは取り付けておいて下さい。

各部の名称



各部の機能

1. 時計表示 年、月日、時分、及び確認プログラム時刻を表示します。
時計は閏年も含めて2099年まで更新します。(西暦)
2. 曜日表示 現在曜日と曜日設定のとき表示します。
3. 日間パターン表示 日間パターン、週間、年間プログラムのとき表示します。
時計を表示中は下記を表示します。
 - ・ 1チャンネルが動作している日間動作パターン番号が点灯します。
4. 項目
 - ・ 時計 時計の設定、修正中に点灯する。
 - ・ 年間 年間プログラム設定、確認中に点灯する。
年間プログラムで動作している日は点滅する。
 - ・ 週間 週間プログラムの設定、確認中に点灯する。
 - ・ 日間 日間プログラムの設定、確認中に点灯する。

(4個共消灯または年間が点滅中は時計の時分を表示し、設定等の操作はできません。)
5. 項目キー 表示内容を時計、年間、週間、日間、消灯、時計 の順に選択します。
6. ▷キー プログラムする内容の移動を行います。
7. ▲キー プログラムする数値の増加を行います。
8. ▼キー プログラムする数値の減少を行います。
9. 表示キー 時計、プログラムの表示を行います。
10. 登録キー 時計の設定、プログラムの登録を行います。
11. Rキー プログラムリセットを行います。
12. 出力
 - ・ 入 入のプログラム設定、表示確認に点灯します。
 - ・ 切 切
 - ・ 凡 凡 (パルス) 動作のプログラム設定、及びサイリル動作の
スタート、ストップ表示確認に点灯します。
13. 出力スイッチ
 - ・ 入 出力は手動によりON状態を保ちます。
 - ・ 自動 自動運転を行います。
 - ・ 切 出力は手動によりOFF状態を保ちます。
14. CH表示 チャンネル設定及び、出力ONしているチャンネルが点灯します。
15. 時分表示 時、分設定のとき表示及び、現在時刻のとき点灯します。
16. 月日表示 月、日設定のとき点灯します。
17. 年表示 年設定のとき点灯します。

1 現在時刻の設定

時間セット 例(96年10月25日9時10分)

項目の位置	表示	キー操作
● ○ ○ ○ 時計	3 5	項目キーを押して、時計LEDを点灯します。
● ○ ○ ○ 時計	9 6 .	▷キーを押し、▲▼キーで96に表示する。
● ○ ○ ○ 時計	1 0 . 0 1	▷キーを押し、▲▼キーで10に表示する。
● ○ ○ ○ 時計	1 0 . 2 5	▷キーを押し、▲▼キーで25に表示する。
● ○ ○ ○ 時計	0 9 : 0 0	▷キーを押し、▲▼キーで09に表示する。
● ○ ○ ○ 時計	0 9 : 1 0	▷キーを押し、▲▼キーで10に表示して登録キーを押して下さい。
○ ○ ○ ○ 時計	0 9 : 1 0	現在時刻が表示します。

※プログラム設定、確認中も既にプログラムしてある通りに出力が制御します。

時計の確認 例(年、月日、時間)

項目の位置	表示	キー操作
● ○ ○ ○ 時計	3 5	項目キーを押して、時計LEDを点灯にします。
● ○ ○ ○ 時計	0 9 : 1 0	表示キーを押すごとに年、月日、時分、年 ・ ・ ・と繰り返して表示します。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

◎時計の30秒修正

- ・項目キーで時計を点灯します。
 - ・正分(00)の時、登録キーを押すと下記の様に修正なります。
 - ・0~29秒表示の時は00秒になるのみです。
 - ・30~59秒表示の時は00秒になり、分へ桁上げる。

◎最後のキー操作から4~5分後自動的に時計表示に戻ります。

2 日間動作パターンの設定

日間動作パターン 例 (7時10分、ON)

項目の位置	表示	キー操作
○ ○ ○ ● 時計 日間	○○ : ○○	項目キーを押して、日間LEDを点灯にします。
○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン 1	▲▼キーで日間パターン1を点滅する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	07 : ○○	▷キーを押し、▲▼キーで07に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	07 : 10	▷キーを押し、▲▼キーで10に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	○ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	07 : 10	登録キーを押す

次にOFFのプログラムも同様に設定する。

※31動作目を登録すると全表示が点滅し設定できません

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

日間動作パターンの確認 例

項目の位置	表示	キー操作
○ ○ ○ ● 時計 日間	○○ : ○○	項目キーを押して、日間LEDを点灯にします。
○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン 1	▲▼で日間パターン1を点滅する。 表示キーを押すごとに日間動作パターン1の プログラムを順次表示します。

※他の日間動作パターン番号のプログラムも同様に確認します。

尚、日間動作パターン0は一日中非動作プログラムで、内容が無いので表示しません。

※日間動作パターンはプログラム時刻の早い順に並べ換えるので、確認の時は時刻の早い順に表示します。

◎最後のキー操作から4～5分後自動的に時計表示に戻ります。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

3 日間動作パターンくり返し動作設定

日間動作パターン 例 {8時30分(スタート)~17時00(ストップ)の設定間で
15分間(ON)、30分間(OFF)}

(注) パターン9はくり返し動作専用です。

(注) 凡の一回目はスタート、2回目はストップと自動的になります。

項目の位置	表示	キー操作
○ ○ ○ ● 時計 日間	00 : 00	項目キーを押して、日間LEDを点灯にします。
○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン 9	▲▼キーで日間パターン9を点滅する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	08 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで08に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	08 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで30に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	出力 凡	▷キーを押し、▲▼キーで凡(スタート)に表示し登録キーを押す。
○ ○ ○ ● 時計 日間	17 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで17に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	17 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	出力 凡	▷キーを押し、▲▼キーで凡(ストップ)に表示し登録キーを押す。

※次にON動作、OFF動作設定をして下さい。

○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン 00	▷キーを押し、▲▼キーで00に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	00 : 15	▷キーを押し、▲▼キーで15に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	○ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入に表示し登録を押す。
○ ○ ○ ● 時計 日間	00 : 30	▷キーを2回押し、▲▼キーで30に表示する。
○ ○ ○ ● 時計 日間	○ 切	▷キーを押し、▲▼キーで切に表示して登録キーを押す。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

日間くり返し動作確認

項目の位置	表示	キー操作
○ ○ ○ ● 時計 日間	00 : 00	項目キーを押して、日間LEDを点灯にします。
○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン 9	▲▼キーで日間パターン9を点滅表示する。 表示キーを押すごとに入、切、凡(スタート) 凡(ストップ)のプログラムが順次表示します。

◎一部消去、P8を参照

◎最後の操作から4~5分後に時計表示になります。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

4 週間プログラム動作の設定

週間セット 例 (日曜日は0パターン、月～土曜日は1パターン)

(注) 0パターンは前日の最後の動作を保持するパターンです。

項目の位置	表示	キー操作
時計 週間 ○ ○ ● ○		項目キーを押して、週間LEDを点灯にします。
時計 週間 ○ ○ ● ○	日 ○	キーを押す、1CHのLEDが点灯します。 日曜日は点滅する。
時計 週間 ○ ○ ● ○	日間パターン ○	キーを押し、▲▼キーで0パターンを点滅させ 登録キーを押す。
時計 週間 ○ ○ ● ○	日月 ○	キーを押し、▲▼キーで月曜日に表示にする。
時計 週間 ○ ○ ● ○	日間パターン 1	キーを押し0パターンを▲▼キーで1に点滅 設定して 登録キーを押す。

- ・ キーを押し、▲▼キーで火曜日表示し、 キーを押し登録キーを押す。
- ・ " 水曜日 "
- ・ " 木曜日 "
- ・ " 金曜日 "
- ・ " 土曜日 "

◎SSC-362のプログラムも▲▼キーで2CH表示を点滅して同様に設定します。

◎SSC-364のプログラムも▲▼キーで3CH、4CH表示を点滅して同様に設定します。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

週間プログラムの確認 例

項目の位置	表示	キー操作
時計 週間 ○ ○ ● ○		項目キーを押して、週間LEDを点灯にします。
時計 週間 ○ ○ ● ○	日間パターン 1	表示キーを押すごとに日、月、・・・土、日と 移動し、日間パターンと同時に表示します。

※1チャンネルの表示が終ると、2チャンネルを表示します。(SSC-362)

※1チャンネルの表示が終ると、2、3、4チャンネルを表示します。(SSC-364)

◎週間プログラムを変更する場合は新しい日間パターンを再登録します。

◎最後のキー操作から4～5分後自動的に戻ります。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

5 年間プログラム動作の設定

年間セット 例 (8月10日、1パターン)

項目の位置	表示	キー操作
○ ● ○ ○ 時計 年間	0 1 . 0 1	項目キーを押して、年間LEDを点灯にします。
○ ● ○ ○ 時計 年間	0 8 . 0 1	▷キーを押し、▲▼キーで08に点滅する。
○ ● ○ ○ 時計 年間	0 8 . 1 0	▷キーを押し、▲▼キーで10を点滅する。
○ ● ○ ○ 時計 年間	日間パターン 0	▷キーを押し、日間パターンを点滅する。
○ ● ○ ○ 時計 年間	日間パターン 1	▲▼キーで1に点滅し、登録キーを押す

◎SSC-362のプログラムも▲▼キーで2CH表示を点滅して同様に設定します。

◎SSC-364のプログラムも▲▼キーで3CH、4CH表示を点滅して同様に設定します。

※年間プログラムは週間プログラムより優先します。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

※年間プログラムのみで動作する場合は、週間プログラムは日曜～土曜を日間動作0パターン(週間プログラム無効)に設定します。

年間プログラムの確認 例

項目の位置	表示	キー操作
○ ● ○ ○ 時計 年間	0 1 : 0 1	項目キーを押して、年間LEDを点灯にします。
○ ● ○ ○ 時計 年間	日間パターン	表示キーを押すごとに1日1日から順に確認できCH表示LEDと日間パターンが表示します。

◎SSC-362の確認も▲▼キーで2CH表示を点滅して同様に確認します。

◎SSC-364の確認も▲▼キーで3CH、4CH表示を点滅して同様に確認します。

※表示するのは年間プログラムを設定した月日のみです。

◎一部消去、P8参照

◎最後のキー操作から4～5分後自動的に時計表示に戻ります。

◎時計表示にする場合、項目LEDが消灯する所まで項目キーを押して下さい。

一部消去

日間動作パターンの消去 例

項目の位置	表 示	キー操作
○ ○ ○ ● 時計 日間	0 0 : 0 0	項目キーを押して、日間LEDを点灯にします。
○ ○ ○ ● 日間	1 7 : 1 0	表示キーを押し、消去する時刻のプログラムを表示します。
○ ○ ○ ● 時計 日間	日間パターン E	▷キーを押し、日間動作パターン番号とEが交互に点滅します。
○ ○ ○ ● 時計 日間	1 7 : 0 0	登録キー押すと表示していたプログラムが消去され、次のプログラム時刻が表示します。

◎2～9パターンも▲▼キーで消去するパターン表示を点滅して同様に設定します。

次回のプログラムも消去するとき、操作を繰り返します。

年間プログラムの消去 例

項目の位置	表 示	キー操作
○ ● ○ ○ 時計 年間	0 1 : 0 1	項目キーを押して、年間LEDを点灯にします。
○ ● ○ ○ 年間	0 8 : 1 0	表示キーを押し、消去する月日を表示します。
○ ● ○ ○ 時計 年間	日間パターン E	▷キーを押し、日間動作パターン番号とEが交互に点滅します。
○ ● ○ ○ 時計 年間		登録キー押すと表示していた月日が消去され次の月日が表示します。

◎SSC-362の確認も▲▼キーで2CH表示を点滅して同様に確認します。

◎SSC-364の確認も▲▼キーで3CH、4CH表示を点滅して同様に確認します。

次の月日を消去するとき、操作を繰り返します。

全プログラムの消去

- ・登録キーを押した状態でRキーをペン先などで押し離す、次に登録キーを離すと、日間、週間、年間、時計の全プログラムを消去する事ができます。。
(ノイズによるコンピューターの暴走の場合も同様に設定します)

仕様

	SSC-361P/S (1回路出力)	SSC-362P/S (2回路出力)	SSC-364P/S (4回路出力)
時計	24時間制年月日時分秒曜	24時間制年月日時分秒曜	24時間制年月日時分秒曜
時刻表示	10、16mm赤色LED	10、16mm赤色LED	10、16mm赤色LED
時間制度	周波数同期±5秒/年	周波数同期±5秒/年	周波数同期±5秒/年
停電補償	5年間、リチウム電池使用	5年間、リチウム電池使用	5年間、リチウム電池使用
周囲温度	-10~55° C 20~90%RH	-10~55° C 20~90%RH	-10~55° C 20~90%RH
接点定格	AC250V、3A、抵抗負荷	AC250V、3A、抵抗負荷	AC250V、3A、抵抗負荷
出力	リレー接点(C接点)	リレー接点(C接点)	リレー接点(C接点)
設定回数	30、ON、OFF動作又は60パルス		
動作パターン	0~9のパターン、9はくり返し動作のみ使用		
最小設定間隔	1分又は2秒	1分又は2秒	1分又は2秒
消費電力	約3VA	約3VA	約3VA
電源	AC100V、200V、50/60Hz	AC100V、200V、50/60Hz	AC100V、200V、50/60Hz
重量	P/S型 約580g	P/S型 約580g	P/S型 約580g

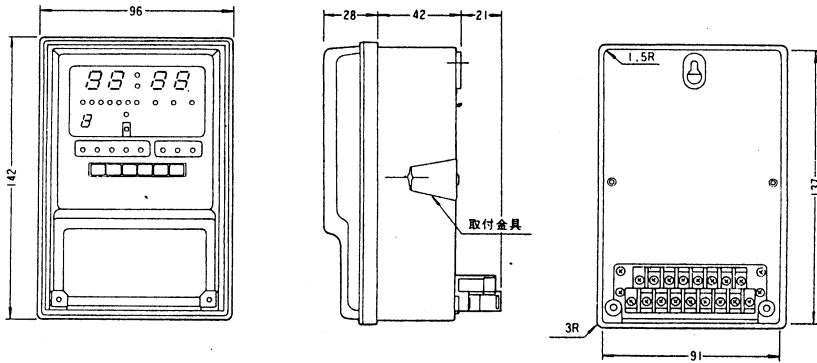
注意事項

次の場所をさけて使用ください。

- ・ 周囲温度が-10° C以下、+55° 以上の場所
- ・ 湿度が80%以上の及び35%以下の場所
- ・ 温度変化急激で結露する場所
- ・ 可燃性ガスや腐蝕性ガスのある場所
- ・ ホコリの多い場所
- ・ 振動や衝撃の大きな場所
- ・ 直射日光や雨の当たる場所
- ・ 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
- ・ 異常なノイズやサージ電圧のある場所
- ・ 電池寿命（常時AC電源で動作するので交換は不要と思われませんが交換の場合は4~5年を目安といたします）

外形寸法図

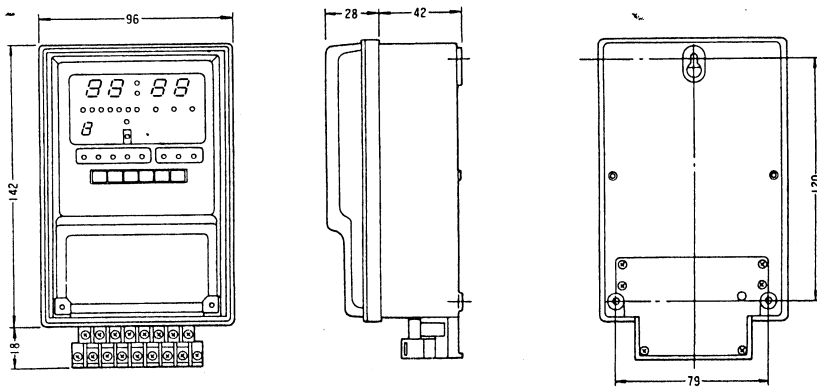
・SSC-361P・362p・364P (パネル取付型)



パネルカット寸法

縦138mm×横92mm

・SSC-361S・362S・364S (表面取付型)

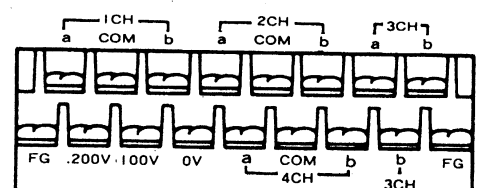
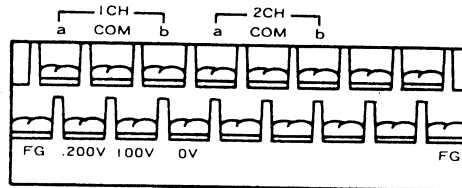
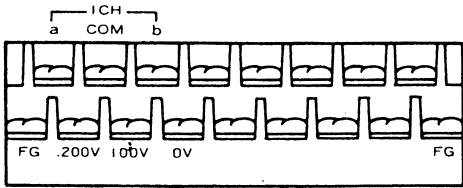


入力・出力端子

・SSC-361S/P

・SSC-362S/P

・SSC-364S/P



結線例

100V電磁開閉器(補助リレー)使用の場合

・SSC-361S/P (1CH型)

